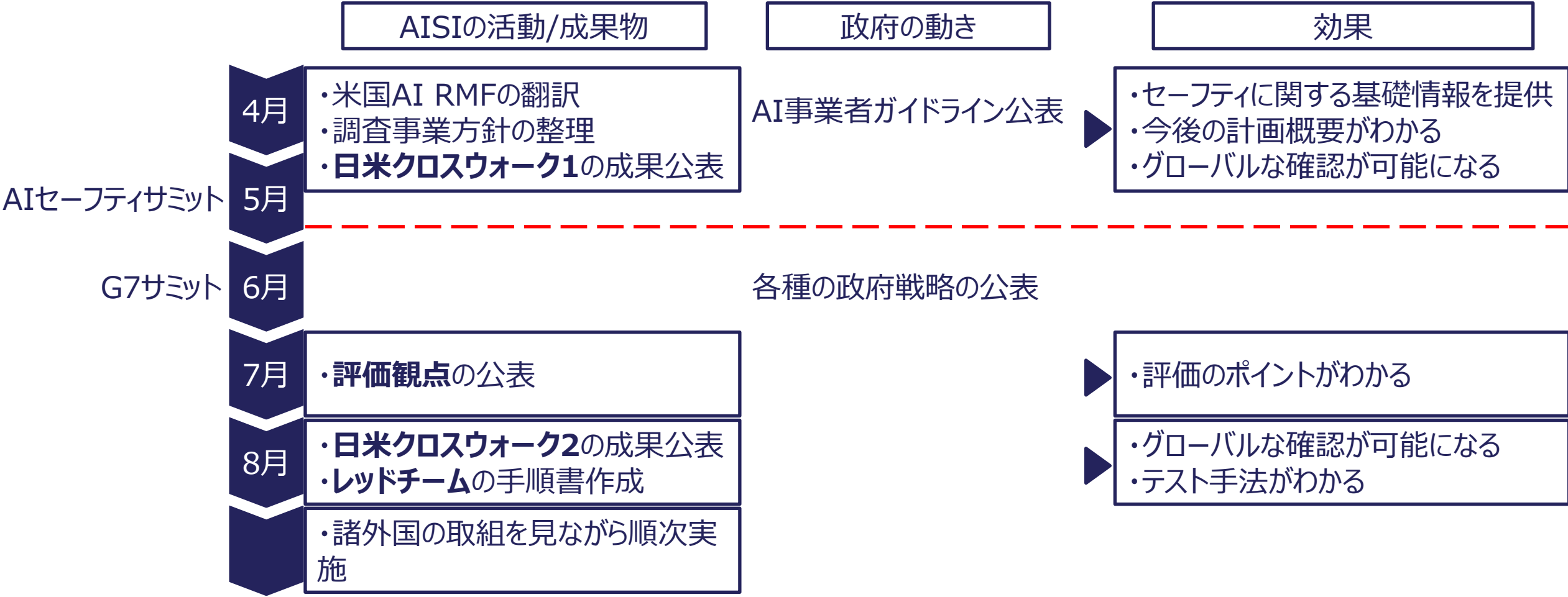


AISIの取り組み状況と今後の取り組み予定

2024-05-31

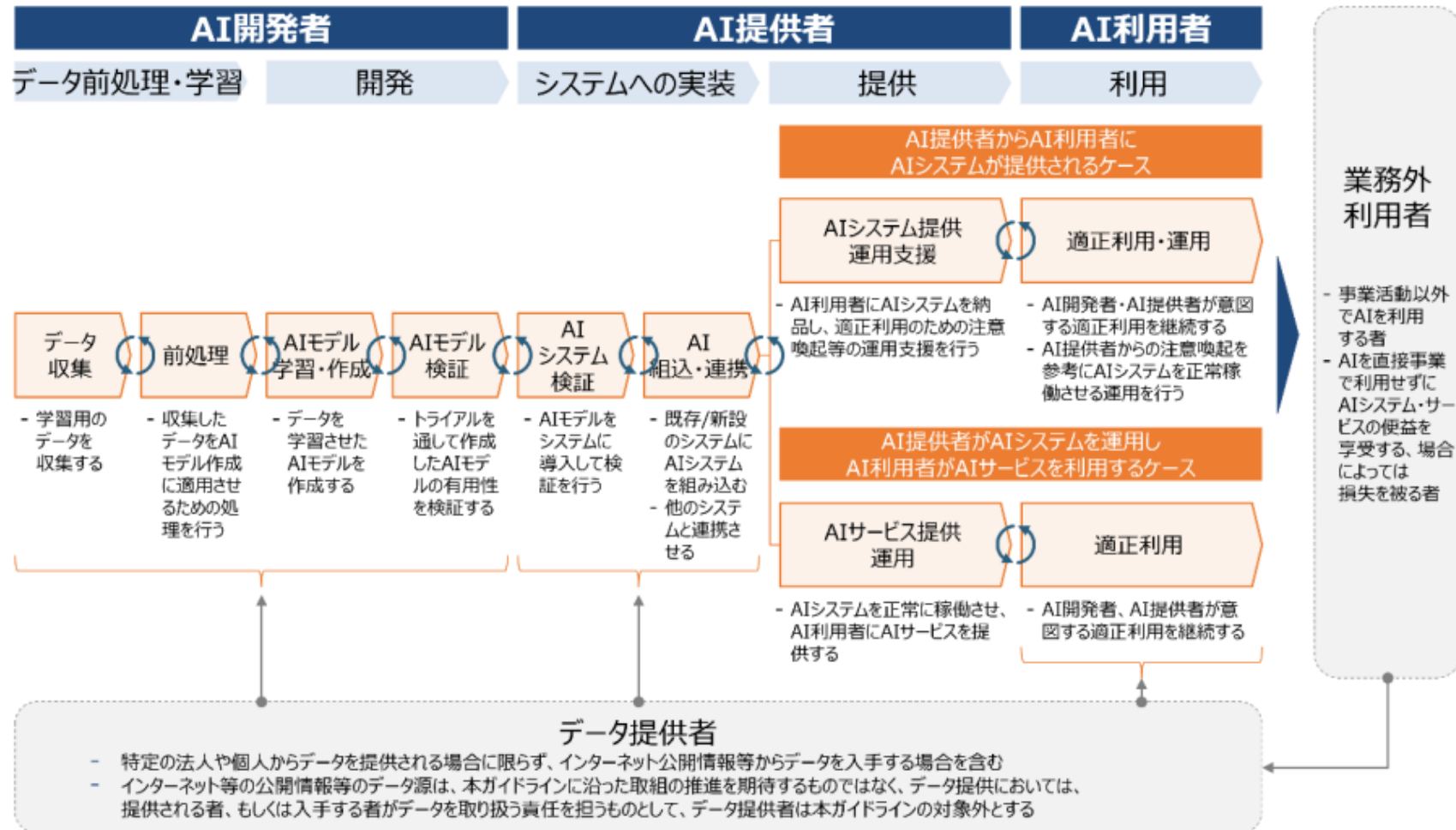
当面の活動と成果予定物



AISI関連活動の成果実現に向けた直近の取組

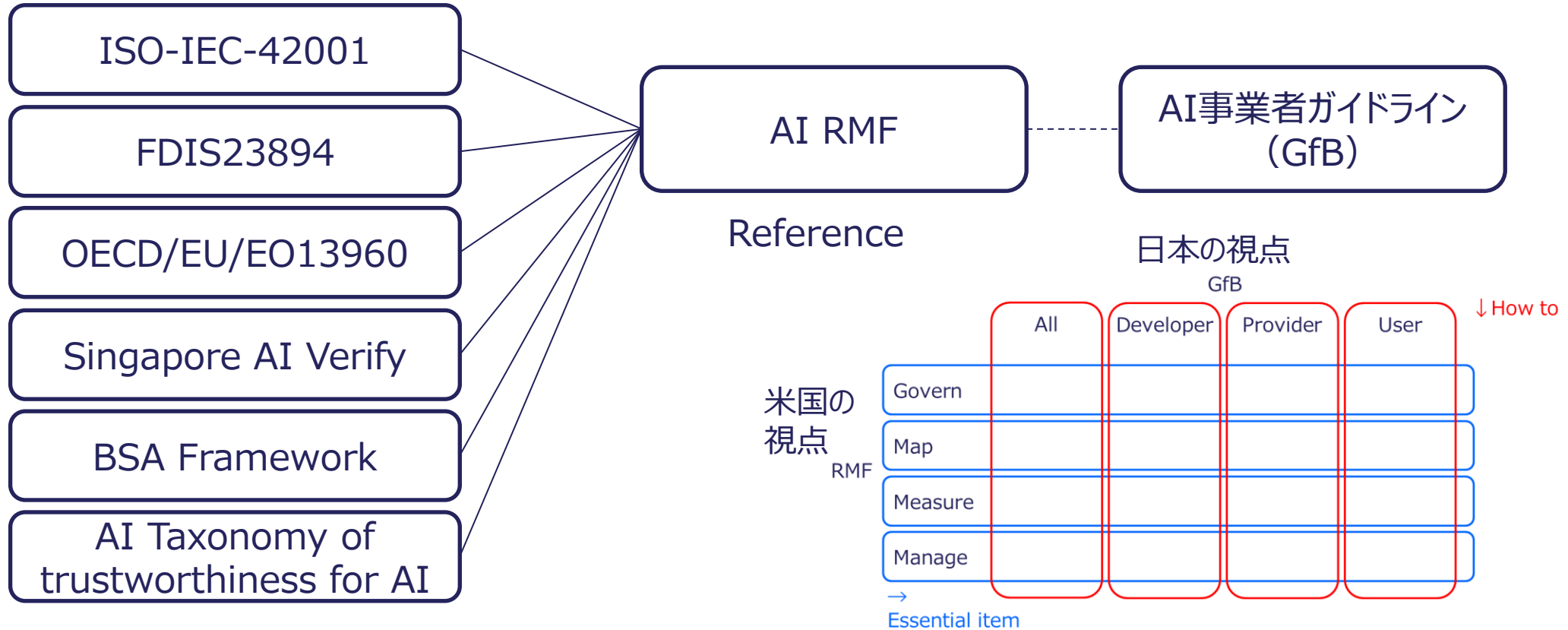
AI事業者ガイドライン（総務省、経済産業省）の概要

- ◆ AI活用の流れの中で、各ステークホルダが対応すべきことを明確化



日米ガイドラインのクロスウォークの概要

- ◆ 米国NISTのAI Risk Management Framework(RMF)と日本のAI事業者ガイドライン(Guidelines for Business; GfB)の相互関係を確認
 - 米国のAI RMFをリファレンスに各国ガイドライン等との確認も可能



- 米国AI-RMFの日本語訳も実施中

日米クロスウォークの成果

- ◆ クロスウォーク 1 の成果を公開（4月30日）
 - 経産省、米国NISTでもツイート
- ◆ クロスウォーク 2 キックオフ（5月1日）
 - 8月に成果公開予定

← **ポストする**

IPA (情報処理推進機構) @IPAjp

As a first step of JPN-US crosswalk, J-AISI and NIST together publish Crosswalk 1- Terminology. We look forward to advancing the crosswalk, aiming at promoting interoperability of JPN-US AI governance frameworks.

[ポストを翻訳](#)

aisi.go.jp
国際連携 - AISI Japan
international AIリスクマネジメントフレームワーク(RMF) クロスウォーク 1 AIリスクマネジ

午後6:30 · 2024年4月30日 · 1万 件の表示

5 リポスト 3 件の引用 16 件のいいね 2 ブックマーク

Crosswalk 1 – Terminology NIST AI Risk Management Framework (NIST AI RMF) and Japan AI Guidelines for Business (AI GfB)	
NIST AI RMF 1.0 - Characteristics of Trustworthy AI Systems	Japan AI GfB - Common Guiding Principles
<p>Valid & Reliable – (Includes accuracy and robustness)</p> <p>Validation: “confirmation, through the provision of objective evidence, that the requirements for a specific intended use or application have been fulfilled”¹</p> <p>Reliability: “ability of an item to perform as required, without failure, for a given time interval, under given conditions”²</p> <p>Accuracy: “closeness of results of observations, computations, or estimates to the true values or the values accepted as being true”²</p> <p>Robustness: “ability of a system to maintain its level of performance under a variety of circumstances”²</p>	<p>Validation: (There is no definition for validation. Instead, as an element of transparency, the AI GfB indicates the importance of ensuring the verifiability of the AI systems and services as necessary and technically possible.)</p> <p>Reliability: The AI works satisfactorily for the requirements, including the accuracy of its output</p> <p>Accuracy: The AI works satisfactorily for the requirements</p> <p>Robustness: Maintaining performance levels under a variety of conditions and avoiding significantly incorrect decisions regarding unrelated events</p> <p>AI GfB Context 2) Safety (Includes accuracy, reliability, and robustness) (1) Consideration for human life, body, property and mind as well as the environment (3) Proper training 6) Transparency (1) Ensuring verifiability</p>
<p>¹ ISO 9000:2015 ² ISO/IEC TS 5723:2022</p>	<p>Page 1 of 6</p>

AI事業者ガイドラインと米国NIST AIリスクマネジメントフレームワーク (RMF) とのクロスウォーク

AI事業者ガイドラインと米国NIST AIリスクマネジメントフレームワーク (RMF) のクロスウォーク 1

AISIと米国NISTは日米のクロスウォークの第一弾として、AI事業者ガイドラインとNIST AIリスクマネジメントフレームワーク (RMF) との間で、AI RMFのパート1にある用語に関するクロスウォーク1を実施しました。また、今後はAI RMFのパート2にあるGOVERN、MAP、MEASURE、MANAGEの4つの機能に関するクロスウォーク2を予定しています。

AISIは、日米AIガバナンス枠組みの相互運用性の向上に向け、米国NISTと引き続きクロスウォークを進めてまいります。

クロスウォークとは：
クロスウォークとは、法令、基準及びフレームワークなどの条項をサブカテゴリにマッピングすることです。これにより、組織が活動や成果の優先順位をつけて遵守を容易にするのに役立ちます。

(出典 外部リンク：Crosswalks | NIST)

- 関連文書
- クロスウォーク1 成果文書 [pdf: 225.47 KB]
- 関連リンク
- AI事業者ガイドライン [外部リンク: cao.go.jp]
 - 米国NIST AI RMF [外部リンク: nist.gov]

- Japan AI Safety Institute →
- AISIについて →
- お知らせ →

関連調査

- ◆ AIセーフティ関連調査（公開済）
 - 米国におけるAI政策最新動向調査 [参考資料 1]
 - 米国におけるAIのセキュリティ脅威・リスクの認知調査 [参考資料 2]
- ◆ 評価手法、レッドチーミング関連調査（調査開始）
 - 評価手法、レッドチーミング関連ドキュメント作成
- ◆ 国内関連団体調査（一次取りまとめ済）
 - コミュニティー形成やコラボレーションのための基礎調査
- ◆ テストベッド（内部検討中）
 - 国内外事例含め検討中
- ◆ 標準（関係機関調整中）
 - SC42等の現在の推進状況と国際的なポジショニングの調査

国際連携

◆ AISI関連のトップレベルの連携

- スタンフォード大学AIシンポジウム（スタンフォード、4月16日）
 - 米国・英国AISIIの所長等とパネルディスカッション、並行した各国間意見交換
- AIソウル・サミット（ソウル、5月21-22日）
 - ハイレベルラウンドテーブル他、米英EU加などと意見交換
 - 同時開催のAIグローバルフォーラムでアジア、アフリカ諸国等を含む議論に参加
- シンガポールのアジアTech xサミット（オンライン、5月31日）
 - 米国AISIIの所長等とパネルディスカッション



スタンフォード大学でのAIシンポジウム

◆ 各国との意見交換

AI関連事業者及び団体との事務レベルの意見交換を積極的に実施

- 米国、英国、EU、シンガポール、オーストラリア、韓国との意見交換
- 事業者等のエグゼクティブとの意見交換
- GPAIワークショップ（パリ）参加（事務局、5月22・23日）



AIソウルサミット同時開催のグローバルフォーラム

今後の取り組み予定

- ◆ 日本の強み分野の特定、ビジョンの作成
 (例)
 - ホリゾンタル：データ品質、ロボティクス、I o T等
 - バーティカル：工場・プラント、ロボット、ヘルスケア等、特定分野での具体的な検討
- ◆ 情報発信の強化
 - Web等発信強化
 - 国際会議のタイミング（10月、1月）のアウトプット検討
 - 関係機関の取り組み状況の収集
- ◆ 独法、国研等とのパートナーシップ【順次】
 - パートナーシップ協定の確定、参画依頼。パートナーシップ事業の登録検討などの調整
- ◆ ベストプラクティスや関連事例集の収集・公表【随時】
 - 各省庁、パートナーシップ参画機関における事例の収集
 - 関係機関のご協力を得つつ、AISIIとしても国内外へ情報発信
- ◆ 民間企業との協力関係整理

AISI

Japan AI Safety Institute